

2014年5月21日

株式会社 地域経済研究所
コンサルティング部**岡崎市「市営住宅事業手法検討調査業務（プロポーザル方式）」において地域経済研究所が選定**

株式会社地域経済研究所は、この度、岡崎市市営住宅事業手法検討調査業務プロポーザル方式において受託者に選定されました。

岡崎市では、25 団地・約 2800 戸の市営住宅を管理していますが、市営住宅全体の老朽化が進んでおり、その対策が急務となっています。

本業務では、築年数が 40 年近く老朽化が著しい平地荘と大樹寺荘の建替え又は全面的改善事業及び、市営住宅の管理における PFI 手法など民活活用手法の導入可能性について、総合的評価や課題整理を行うとともに、中長期的視点から特に、市営住宅の継続・廃止、住宅維持管理のあり方について検討調査を実施いたします。

今後も、公共セクター向けの様々なコンサルティング業務を拡充してまいりますので、引き続きご指導頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

以上